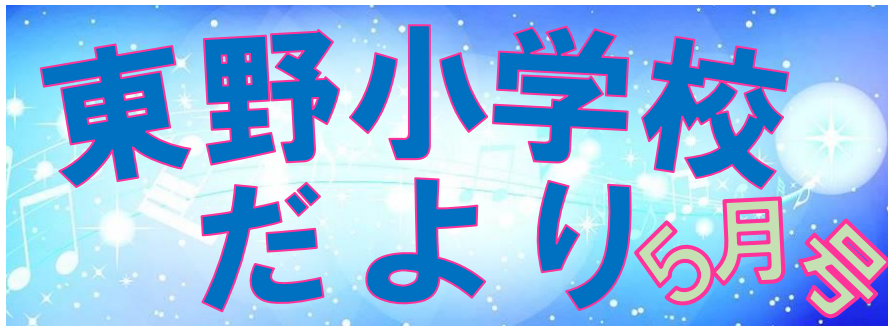


# 「夢を育み、感動・笑顔・歌声あふれる学校」



学校教育目標

おおらかで たくましく  
進んで学ぶ子  
地域とともに生きる子



新座市立東野小学校

令和5年 5月 1日 (月)

TEL: 479-7280 FAX: 482-6794

HP: <http://www.c-niiza.ed.jp/e-higashino/>

## 感動・笑顔・歌声

校長 齋藤 伸一

新学期が始まり1か月がたちました。朝、ピロティにて三方から登校してくる子供たちを迎えています。明るく、さわやかな「おはようございます！」の音がそれぞれの方向からたくさん飛び交います。代表委員会の5・6年生子供たちが大きな声で一人一人にあいさつをかけてくれています。私も子供たちに負けないように、明るくあいさつを返しています。子供たちみんなの明るく、さわやかなあいさつのおかげで、「笑顔」で一日が始まっています。

4月19日の音楽朝会では、オンラインで校歌の練習を各教室で行いました。1年生もまだ練習したての校歌でしたが、全学年の「歌声」が元よく校舎内に響き渡り、とても「感動」しました。以前の学校の様子が戻りつつあります。

4月28日に「入学してくるのを待っていましたよ」「東野小学校では、こんな楽しいことがあるよ」という思いを込めて、2年生から6年生が「1年生を迎える会」を開いてくれました。全児童739人、職員30人ほどが体育館に集まるとまだまだ密の状態となり、感染症防止の観点から、1年生が体育館にいて、発表する学年順に体育館に集まり発表する形をとりました。2年生から6年生が勉強、給食、掃除、運動、生活全般について、学年の出し物として発表しました。

2年生は、元よく勉強について発表し、鍵盤ハーモニカでの「きらきらぼし」を上手に披露しました。また、1年生に自分たちが育てた朝顔の種をプレゼントしました。

3年生は、給食について発表し、人気の献立ベスト3の紹介や、苦手なものでもおいしく食べられる方法を教えてあげました。

4年生は、掃除の仕方について発表しました。クイズを交えて、わかりやすく、用具の説明や掃除の仕方を教えてあげました。

5年生は、運動について発表しました。実際に馬跳びやいろいろな跳び方の縄跳びを披露し、長縄の8の字跳びは迫力があり、集団行動では、全員がきれいにそろってできていました。

6年生は、東野小のエース「6年生マン」が登場して寸劇の形で、勉強編、生活編、体育編と分けて、愉快で楽しく発表しました。



そして1年生は、元よく、全員で、上級生にごあいさつができ、「ドキドキドン！一年生」を歌いました。歌詞にあるとおり、「ドキドキするけど、ドンといけ！」です。

最後に、全員で校歌を歌い、「歌声」も校舎内に響き渡りました。

どの学年も練習時間が少ない中での発表でしたが、とても気持ちが伝わってくる内容でした。体育館の中は、東野小みんなが「感動」し、「笑顔」にあふれていました。



さて、5月8日には、新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類感染症へ移行し、学校における感染症対策や教育活動が少しずつ緩和していくことが期待されます。学校では、これまでの取組を継承しつつ、コロナ禍において取り組んできた感染症対策やICTの活用を生かして、子供たちのよりよい教育活動につなげられるように、目指す学校像である「夢を育み、感動・笑顔・歌声あふれる学校」の実現に向け、日々取り組んでまいります。

なお、3日から5連休、ゴールデンウィークに入ります。連休中は、感染防止対策を引き続き継続して健康管理をお願いするとともに、安全に過ごすためにも、交通事故や不審者等の事件に巻き込まれないよう十分気をつけて生活できますようご家庭でもご協力をお願いいたします。